



日本の滝百選



広報

かじき

題字 宇都宮町長

人口・世帯の動き

(平成9年7月1日現在)

総人口23,437人(△ 24)	出生 17人
男 10,879人(△ 8)	死亡 9人
女 12,558人(△ 16)	転入 62人
世帯数 8,706 (△ 14)	転出 90人

* ()内は前月との比較*



たまには、ゆっくり歩くのもいいでしょう (旧道)

ふるさとの道

木田から西別府に上がる坂
道結手の坂。飯地坂ともいい、
昭和二十九年十月十五日、省
営バスの開通に合わせて坂を改

修したが、コンクリートで
きたため石の坂とも呼ばれ親
しんできた。
いつも通り慣れた道、ふる
さとへ続く道……たまには道
の恩恵に感謝しながら、ゆっ
くり歩くのもいい。カーブの
多い長い坂道だが、春は満開

の山桜がふるさとの香りを沿
道にちりばめ、あたたかく迎
えてくれる。道も人のぬくも
りを感じ、人とのふれあいを
望んでいるのだ。
——ふるさとは、自分の足
でじっくり踏みしめていたい
ものである。

今月のページ

☆議会報告	2
☆春の叙勲	3
☆まちの話題	4~5
☆加治木山林組合	6
☆がんばっています	7
☆リックのさくさく	8
☆棕鳩十	9
☆お知らせ	10

平成9年

7

月号

No.513

発行 加治木町・編集 総務課 ☎62-2111

議会報告 (第二回定例会)

補正予算五億九千八百

六十一万九千円

ふるさとづくり十七億円

(小山田地区)

第二回町議会定例会は六月十九日から三十日までの十二日間の会期で開催され、今年からスタートするふるさとづくり事業(四年計画・総額十七億円)の今年度分四億五千万円を含めた補正予算五億九千八百六十一万九千円や「人権擁護委員のすいせんについて議会の意見を求める件」などの議案が審議されました。

高齢化社会にそなえ 健康づくりセンター

今議会の目玉は、四年計画で総額十七億円をかける「ふるさとづくり事業」。場所は小山田の竜門司焼窯元のすぐ上で、広さは約五万平方メートル。施設は研修センター、健康センター、竜門司焼体験館、屋根付ゲートボール場、多目的広場など。

本年度は用地買収と造成工事に四億五千万円を投じ、二年目に本格的な造成工事、三年目が設計、施工、四年目に完成の運びとなります。

くわしくは、特集号でお知らせいたします。



久保田さん一家大活躍!

加治木名物「くも合戦」



恒例の加治木名物「くも合戦」は六月十五日、おおぜいの人が参加して福祉センターで開催されました。

開会式で、宇都宮町長から「くも合戦保存会長」の立山経弘さんに国の文化財(正式名「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」重要無形民俗文化財以外)の選択書が伝達されると、会場のボルテージは否が応にも最高潮に達していました。

試合は、加治木町港町にお住まいの入部力さんの子どもで、鹿児島市在住の久保田さん一家、入部さん一家が大活躍し、ここ数年その座は揺るぎなしと言った感じ。報道陣や出場者も例年より多く、みんなはこの日ばかりは世知辛い世の中を忘れ、全国に類をみない「くも合戦」に日がな一日興じていました。

また、この大会に欠かせないのが、くもの早い動きを瞬時に見分



ける行司さん。伝承にはその後継者育成も大事なことで、現在、駆け出しの方もベテランに交じり大人の部と少年の部を手分けして勉強中。行司さん、今後とも精進を重ね、正鶴無比の眼力を育ててください。

★行司(敬称略・年齢・行司歴)

立山経弘(68歳約30年)

新福 貢(64歳約30年)

浜田重治(66歳約20年)

吉村正和(41歳8年)

有馬研一(55歳3年)

成績(敬称略)

(優良ぐもの部)

優勝…久保田香代子(鹿児島市)

二位…久保田光二(鹿児島市)

三位…谷口信彦(出水市)

(合戦の部)三人抜き)

大人の部

優勝…入部法子(鹿児島市)

二位…久保田光二(鹿児島市)

三位…徳田沙香(吹上町)

少年の部

優勝…久保田吉博(鹿児島市)

二位…吉村伸一郎(加治木町)

三位…久保田光博(鹿児島市)

(王将戦の部)三人抜きの決勝)

大人の部

優勝…久保田光二(鹿児島市)

二位…徳田幸雄(吹上町)

少年の部

優勝…久保田光博(鹿児島市)

二位…吉村伸一郎(加治木町)

春の叙勲

加治木から三人

勲五等瑞宝章

桐原一夫さん (端山・80歳)

桐原一夫さんは、昭和二十三年四月から平成九年三月までの四十九年間、町内の小、中、幼稚園の学校歯科医をつとめられこの四月に勇退されました。

この道に入ったきっかけは、おばさんの旦那さんが歯科技工士で子供がなく、ぜひ医学専門学校に入り、後を継いでくれと言われたからとか。

思い出は、終戦後、内科医の先

生と永原小や竜門小に自転車を押しながら検診に行ったこと。検診中、子どもたちがさわいでいたとき、女の先生に変わって説教をしたこと。郡歯科医師会長時代には診療を中断して講演をして回ったことなどだそうです。

なお今も現役で、息子さんの診療を手伝っておられ、私は死ぬまで歯科医療に携わっていたい」と楽しそうに話していました。



桐原一夫さん

勲六等瑞宝章

柿本 昇さん (田中・74歳)

柿本昇さんは、昭和二十三年から昭和五十五年十月まで通算三十二年間警察官(警部)としてつとめられ、加治木警察署を最後に五十七才で勇退されました。

「私なんかもうのはもったいない。元気に今日を迎えられたおかげで受章したのでしょうか」と、照れくさそうに話していました。

思い出話として、昭和二十八年

ごろの名瀬署時代、日本復帰運動が盛んなところで死ぬ思い出で警備に当たったこと、また昭和四十一年、川内川が大洪水にみまわれたことなど、昔をなつかしむように話し、また「子供と妻が一番の犠牲者だったのではないか」とも。

「今は、庭いじりが日課になっている。妻といつまでも元気で過ごせたら何もいらぬ」と、奥さんを見て笑っていました。



柿本 昇さん

勲七等青色桐葉章

澤崎義隆さん (西ノ原・68歳)

澤崎義隆さんは、昭和二十三年一月、加治木裁判所入り。昭和六十三年三月まで四十年間司法畑一筋につとめてこられました。

四月初め、本庁から受章の通知があり「なんで私を受章するのだろうか」とびっくりするやら、二、三日はよく眠れなかったとのこと。この仕事に入ったきっかけは、いとこから、「裁判所に欠員があつて受けてみよんな」との一言だったそうです。

一番の思い出は「四十年間楽しく仕事が出来たこと。仕事から人と対立することもなく、ほとんど波風が立たなかったこと。何よりも健康であったこと。今は「毎日、畑と田んぼの手入れで過ごしています。一日でも長生きして、私に



澤崎義隆さん

出来る範囲で少しでも地域の方に還元することですよ」と柔和に目を細めていました。

今年も勇壮な踊りが

繰り広げられます

加治木町 「太鼓踊り」

8月16日(土)

- 春日神社 8時から
- 飯屋馬場通り 10時から
- 蒲生田通り 14時から



加治木の町を明るくしてください

「社会を明るくする運動」の法務省と鹿児島県のメッセージ伝達式が六月十九日開催され、町保護司会を代表して松元茂さんから宇都宮町長に手渡されました。

これは、法務省が中心となって推進しているもので、国民一人ひとりが犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちや非行に陥った少年たちの更生について理解を深め、それぞれの立場に立って力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

みなさんのご協力をよろしくお願いたします。

町長にメッセージを伝達 社会を明るくする運動



おめでとうございます

加治木町民生委員児童委員が全国民生委員児童委員協議会から表彰され五月十二日、宇都宮町長から北園文夫総務に表彰状が伝達されました。

これは、民生委員法創設八十周年記念事業の一環として開催されたもので、鹿児島県からは優良団体として加治木町を含めた二団体を受賞。北園総務は「これまでの地道な活動が評価されたものでしょうが、今後ますます精進していきたい」と、その喜びを隠しきれない様子。民生員のみならず、これからがんばってください。

加治木町民生委員表彰

ルイボス茶 喜望峰 カップ



若々しいですネ

第九回全日本エアロビクス・コンテスト南九州大会が六月八日鹿児島エルクで開催され、錦江町の寺迫慶子さんがシニアの部でみごと優勝しました。

寺迫慶子さんは、二百名を越える参加者の中から第一次審査を突破し、五名による最終審査にも勝ち抜き、八月二十四日開催の九州大会の切符を手に入れた。「優勝を意識せず、練習の成果を十分発揮でき

エアロビクス シニアで優勝！

寺迫 慶子さん

ました」とうれしそうでした。

エアロビクスを始めたきっかけは、県主催の教室に顔を出してからで、今でも週三回は通っているという熱心な方で、現在、町トレーニングセンターでダンス教室の指導や生涯スポーツの普及にとめられており、「多くの人にスポーツを楽しんでいただきたい。スポーツは私のいきがいです」と目を輝かせていました。



まずは初戦突破を

今年こそ全国制覇を!!

7月30日・31日 日本武道館

けいせい館スポーツ少年団

県少年剣道錬成大会が六月十五日鹿児島短期大学で開催され、加治木から出場した「けいせい館」が中学生団体戦で優勝し、みごと二連覇を果たしました。

このチームは、加治木警察署の道場で毎日二時間ほど練習に汗を流す加治木、重富、溝辺、国分中の混成で、野元久嗣君（先鋒・加中三年）、白石哲也君（次鋒・加中二年）、竹之内徹君（中堅・加中三年）脇園豪君（副将・重中二年）比良義太君（大将・加中三年）の五人。中学生団体戦には二十チームが参加、県中学校剣道大会で一位になった肝属郡田代中を破つての優勝に指導者の深川さんは、「体は小さいが気力で頑張った」と勝因を振り返っていました。

昨年は四回戦で敗退していることから「今年は昨年より一つ上を狙います」と主将の比良義太君は意気込んでいました。

全国大会は、七月三十、三十一日の両日、東京の日本武道館で開催されます。

網掛川流域をきれいに

加治木町建設同志会



これですっきり

加治木町建設同志会は「河川愛護週間」の六月十七日、網掛川流域の清掃に汗を流しました。これは、建設同志会（岩澤英美氏代表・七十名）が毎年行っているもので、おおぜいの人が梅雨の晴れ間を縫って、身の丈ほどに生い茂った青草を草払い機で刈り取る光景は壮観。大雨になっても、これで少しは安心です。建設同志会のみなさん、どうぞごろうさまでした。

二十八人が参加

バドミントン大会

日時 六月一日
場所 加治木町営体育館
参加者 二十八人

成績（敬称略）
〔男子ダブルス〕優勝：師玉・末永▽二位：上野・精木
〔女子ダブルス〕優勝：鎌田・二見▽二位：日高・末永
〔混成ダブルス〕優勝：峯苦・末永▽二位：師玉・指宿



シャトルを追って

第31回加治木町夏まつり

八月二日(土)・八月三日(日)



りっぱになりました

護国神社よみがえる

現代風に美しく

みなさん、加治木高校前の護国神社が新しくよみがえったのをご存じですか。昨年八月十日の台風十二号は大変激しく、護国神社境内の大木が倒れ、拝殿がその倒木に押しつぶされて無惨な姿をさらしていました。建設は、周囲の方々の強い要望で、拝殿だけは基礎部分を残して上部だけを新築し、そのほかの本殿、倉庫、周辺整備を改修。また

新しい拝殿は、本体を専門職の宮大工により木造の良さを引き立たせ、屋根は銅板と陶器瓦葺きにして、もとの拝殿とはまったくおもむきの変った姿に。また本殿の屋根も現代風にもごとに衣替えしています。これら建築費用はすべて寄付でまかなわれ、社会福祉協議会や商工会、自治会など、あらゆる方面から協力をもらいました。ご寄付くださったみなさん、どうもありがとうございました。みなさんのご参拝をお待ちしています。

広域都市圏内 伝言板

郡山町夏祭り 納涼花火大会

期日 8月16日(土)
場所 郡山中学校グラウンド
内容 みこしパレード・総踊り
打ち上げ花火・各種イベントなど

はんぎり出し

期日 8月16日(土)
場所 国分市広瀬潮遊地
内容 精進落としての伝統行事
「はんぎり」を浮かべ投網でボラを取り酔味噌で味わう

国分市納涼花火大会

期日 8月16日(土)
場所 国分市キャンプ海水浴場
内容 打ち上げ花火・五千発

吉田町夏祭り

期日 8月23日(土)
場所 吉田町総合運動公園
内容 花火大会・抽選会
各種イベント

住吉池ブラックバス釣り 大会と巨大コイに挑戦

期日 8月17日(日)
場所 住吉池
内容 ブラックバス釣りと巨大コイ釣り



がんばっています ②

地区公民館婦人部長会

明るく豊かな住みよい
地域づくりをテーマに

○「牧角圭一地区公民館長代表の講話から」(5月29日開催)

永年の教職体験をもとにした熱のこもった話でした。

——昔の子どもと今の子どもの違い。……今の子どもは根性が足りない。道徳観も年々薄れてきつつある。——良い子を育てるには……家庭円満が一番です。家族の中で中心となる者、横で助ける者がいて、なごやかな環境を維持できる。

- 婦人部長の声より
- ・婦人部長の選出方法は：
 - A 「年功序列(年齢順)」
 - B 「各自治会婦人部長の互選」
 - C 「自治会当番制」
 - ・マスメディアについて
 - A 「服装を考え直す時期では」
 - B 「出場者集めに苦労する」
 - C 「踊りが苦手で苦になる」
 - D 「楽な気持ちで参加したら」
 - E 「達成感を味わえる」

○方針に添っての活動を、学びあい、ふれあいの場とし、意義のある一年にしたい。

★活動方針
◎明るく豊かな住みよい地域づくり

★努力目標

◎高齢化社会への対応

◎美化活動の推進

★会員数 十八人

★活動費 主に町助成金

★役員

会 長 熊元一栄

副会長(書記) 星野弘子

(会計) 隈元よね子

監 事 木下輝子

石野チエ子

★活動方針

・研修会、講習会への参加

・ボランティア活動

・廃油利用石けんづくり

・町民体育祭マスメディア出場

・永原改善センター利用促進

・県下一周駅伝接待

・他団体との連携活動

本年度の活動方針はこのとおりです。各地区の方々のご協力もよろしくお願いいたします。



熱心に討論



みなさんも歩いてみませんか



▼みなさん、竜門司坂を歩いたことありますか。竜門司坂は、昨年、文化庁の「歴史の道」

に選定され、県文化財にも指定されている加治木の貴重な歴史の道しるべです。

この道は、むかし大名行列も往來したことから、「大名坂」ともいわれており、鹿児島から人吉に抜ける大口街道に通じ、殿様の行列はむろん、お侍や商人、町人、

文化財を大事に育てよう

竜門司坂を守ろう

西元五月会

がつしり組まれ、排水側溝も付帯されています。

▼西元五月会

この貴重な文化財を守ろうと立ち上がったのが、小山田地区の活性化を図るため結成された西元五月会。地域おこしはむろん、たびたび地元の高寿会メンバーと共に竜門司坂の掃除にも汗を流しています。

また毎年、昔ながらの衣装を仕立てて滝まつりにも参加。殿様、お姫様、代官、門番などに扮し竜門司坂の関所に陣取り、訪れた人たちにお茶や加治木饅頭、ふくれ

旅人などでにぎわっていた坂道で、明治十年の戦役には、西郷隆盛が「行ってきもんで」と通ったといわれ、数年前、NHK大河ドラマ「翔ぶが如く」のロケもあったところ。

▼この道は石畳(四百六十四メートル)になっており、約二百五十年前、元文六年(一七四一年)加治木島津家第四代久門が薩摩藩の指示で造ったもので、現在県内にこのように長い石畳の道路は残っておらず、歴史上、また土木技術上、非常に価値観が高く、石畳は縦横に交互に

菓子ふるまい、一緒に記念撮影を撮ったりと、竜門司坂のピーアールにつとめています。

▼文化財は町民みんなの宝物です。町行政だけに頼ることなく、自分たちで守ることも大事です。みなさんも、身近な所にある文化財に触れ、その由来を勉強したり、清掃したりして保護につとめてください。

西元五月会の方々にはご苦労でしょうが、地域おこしとともに竜門司坂もよろしく願います。

リックのさくさく (咲く・作?)

日本人は遊び方が下手?

皆様、こんにちは。蒸し暑い日が続く、と思ったら大雨が降ったりしていますが、どのようにお過ごしでしょうか。「ぬくかー」の一言で季節の挨拶を始める今日このごろ、本格的に夏に入った気がしています。私は、家でのカビ退治を一時休戦（湿気とりという武器しか持たない私はどうせ負けるに決まっているので）し、今回の記事をお届けしたいと思います。

さて、今回珍しくいきなりテーマに入りたいと思います……と書いたものの蛇足か、外国人心かもう一言付け加えます。

皆様はもうお気づきかもしれませんが、私が毎月の記事のテーマを決める方法は決して論理的なものではありません。だが、どれも「一人のアメリカ人から見た日本」、「異文化の紹介」、「どう見てもカス」のいずれかの枠に当てはまるのではないかと思います。それぞれ書く価値はあるものだと思いますが、読者の皆様の中で「もうちょっと重要な話題を取り上げてほしいな」とか「こんな話もしてほしいな」などと思っている方もいらっしゃるに違いありません。私は、記事というのには常に一方的な道具で（私にとっては道具と言うよりも言葉の遊園地のようなものですが）、様々な大きな話題を取り上げるのなら、お互いに話し合った方がずっと効果的なのではないかと考えています。そこで、どんなことについてでも構いませんので、ご意見やご希望等がありましたら、ぜひ企画課にいる私の机まで足を運んでいただけたら（もちろん電話でも結構ですよ）と思います。（ちなみに、企画課のコーヒーもまた一味違いますよ。）

では、いよいよ本題に入りたいと思います。以前から「日本人は遊びかたが下手だ」とよく耳にします。夏休みが近づいているせいか、今月に入ってからも頻繁にこの言葉を聞きました。これを聞くたびにある質問が目の前に浮かんできます。「上手な遊びかた」というのはどのようなものなのでしょうか。日本人が本当に下手な遊びかたしか知らないとしたら、それはなぜでしょうか。それを答える前に一言断っておきたいのは、あくまでも遊びかたに対して難しく考える必要はないのではないかと思います。つづいて、上手な遊びかたには（その具体的なことはパチンコは×、ハイキングは○などとは書けません）二つ大切なことがあると思います。

ごく簡単ですが、まずその遊びかたは普段の仕事や学校や家事などからの息抜きにならないと意味はありません。またリックの世界に入りますが、遊ぶ時は仕事や学校などのことを頭から外すか外さないかが問題ではなく、問題はその仕事場で覚える気遣いや内、外意識、慣れなど、人と物に対する固定した大人っぽい考え方をたまには置いておくべきかどうかだと思います。（もちろん、自分の責任と他人や物に対する尊重はいつもポケットに入れたまま遊ばなければなりません。）と言うのは、遊びかたにはある程度好奇心や子どもの心を持つことが最も大切なのではないかと感じます。想像してみてください。もし、大人の方々にさえもこういった遊びかたにあんまりにも慣れてしまったら、加治木町主催「平成10年度“うそっこ”大会」がそこの原っぱで行われるというのも考えられないことはないでしょう。みたーい、みたーい!!!

上手な遊びかたの二つ目に大切なものは、その遊びの中に自分にとって勉強になるものがなくてはならないことだと思います。野外レクリエーションにしろ室内遊びにしろ、その中で学ぶ価値のあるものが隠れていることを認めることが上手な遊びかたを知る大切な第一歩。勉強の種ってそこら中に豊富にまかれていて、遊びの中にもあるはずですよ。いったいどんな勉強になるだろうと疑問に思っただけの方もいるかも知れませんが、その答えは他人から教えられるものではない気がしてたまりません。私が遊びを通して学んだことは、生物や植物の勉強、世界の状況や人類の勉強、伝統や最新技術の勉強などにもなりました。（ああ、疲れた）

要するに、変化の流れのはいい今の世の中では、創造性や柔軟性のある考え方・生き方を持たなければなりません。そこで「遊び」と言うものが重要な役割を果たしていると思います。今月の記事は今年の梅雨みたいに、やっと終わったかまだ始まったばかりか、よく見当がつかないようなものになりました。

椋鳩十

力一杯生きられた
椋鳩十先生

椋鳩十先生が生まれ育った所は、長野県下伊那郡喬木村。この地は、先生が長じて児童文学者として、世に立つにふさわしい環境であった。

野の幸、山の幸がいっぱい。少年の夢をはぐくむ自然が語りかけた里。その中に椋少年はどんなことになって育った。

祖母が語ってくれた昔話に胸おどらせ、少年の日に読んだ「ハイジ」の感動、「猟人日記」の心のときめき、あかね色に映える夕暮れの何ともいえぬ輝き、白樺林の原始のままの息づかい、それらが、「生」の日の終りの瞬間にも、現実の思い出となり、あるいは幻想の夢として、往來したことであろう。

先生は、青年の日、南方志向であったが、妻子を想う愛情は自由奔放な男の冒険にストツプがかかり、落ちつかれた地が、奇しくも加治木町であり、高等女学校教師として十七年勤務、先生独自の教育方針と実践は、長く当時の教え子たちの心に残っている。

かたわら、椋鳩十のペン・ネームで、少年向け感動の作品を世に出し、生きることの大切さを語り続けられた。

戦後、高度経済成長によって物的面の豊富さにつれて、心を忘れ、自然が破壊されていった。このような非自然的な社会現象に対し、作品を通して警鐘をならし続けられた。

屋久島を舞台とする多くの作品を読んでみるがよい。離島へき地の作品を読んでみるがよい。

先生が、何を、後輩に訴え続けられたか、椋文学のたましいを追求することが望まれる。

さらに、「親子二十分間読書運動」を提唱された。この運動は、一時的流行ものではない。

ひとりの先駆者が、文化の火を燃やし、これを継承していく営みが、今、求められていることを銘記したい。

今年、先生没後十年。生の日の最後の瞬間、先生の脳裏を去来したのは何であったろうか。人間本然の情として、家族への恩愛は当然ながら、同時に、ふるさと信州の自然と人の懐古と、人生の最充実時代を生きた鹿兒島の思い……。

力一杯 感動の人生を生きた先生を想う。
(椋鳩十文学記念館長 榎園高雄)



水たまり飛べる子飛べぬ子夏は来ぬ
岩田美知江

画用紙に青葉塗り込む豆画伯
高木 正男

水音をたたらねて里の植田かな
白尾 澄子

若楓首の据はりし嬰の襖嫌
加藤 白柳

剪定に抱卵の鳩身じろがず
川崎 黒兎

花喜蒲いよ、大きく雨に立つ
稲垣 寧夫

九十余年牛飼う生涯草を刈る
犬童 利春

疼きたる膝の水抜く梅雨晴れ間
恒吉 斗南

脈はひを岡に吹きあげ滝まつり
神村 洋子

島街道俄か枇杷売る日傘店
川畑 克己

シャツを出す少年街に桜桃忌
園田 千秋

薫風や公園顔の砂防ダム
柳田 稔

狂句まつ

▼兼題「駄目」 轡牛尾先生 選
天 出産さんの加勢かかせ 妹ちや駄目じやち 婆をやつ(月野木寿峰)
唱 間違まちがいがねごつ用心しかたな
地 鮎ん尻しりい駄目じや言いながら追て歩りつ(市成早乙女)
唱 そげん言かたで少った獲れつろ
人 美術展 婆ん名画は 又も駄目
唱 自画自賛で満足すれば(出水円)

いじめられたり

事件にあったときなどは
すぐ「子ども一〇番の家」へ

加治木警察署

加治木警察署は六月三十日、児童を対象とした「子ども一〇番の家」を設置しました。
これは、神戸市須磨区で起きた衝撃的な小学六年生殺人事件をはじめ、全国で通り魔的凶悪事件が多発し、また加治木警察署管内でも帰宅途中や新聞配達中の男子中学生が被害にあう強制わいせつ事案が発生していることから、通学路を中心に、いじめられたり、また何か事件が起きたら、起こるさざしがみえたら、子どもがすぐ通報できるシステムをつくらうというもの。

いじめられたり、事件を発見したとき、また事件にまきこまれそうになったときは……

- (1) 竹下虎雄 ☎ 62-2810 木田 426
- (2) 坂元信男 ☎ 63-2527 新生町 117
- (3) 中山正行 ☎ 62-1317 西別府 1835-1
- (4) 大塚兼介 ☎ 63-2644 諏訪町 144
- (5) 上村 進 ☎ 63-3511 反土 1514-2

子ども一〇番の家

【子ども一〇番の家】
門口に黄色いプレートで表示してあります。お母さん方、次のような場合、子どもさんにすぐ駆け込むように、よく場所を教えてください。



親子映画鑑賞会
(今月はお休みです)

うぶ声



出生児 保護者 自治会
飯屋 紗月 博幸 萩原

堂森 公太 勇次 岩原西三区
河井 竜 亮一郎 田中
大迫 夕渚 成 郁文館住宅
川添 朱里 優 西江口団地
福元 舞 武則 豊町
大山 夏実 英知 岩原西一区
大庭 智貴 正樹 郁文館住宅
丸目 歩美 友弘 東諏訪
桃木野ほなみ 祥一 東諏訪
高田 沙利奈 健司 東諏訪
竹内 麗華 修二 春日団地
末重 洸 久光 萩原
堤 梨乃 保敏 今町
山口 純奈 良二 中福良後
森永 浩史 幸二 毛上
安田 雄也 直樹 今町
瀬戸山 翔太 浩美 原ノ門

役場職員を募集

一、職種・人員

一般事務職・若干名

二、受験資格

高校卒業程度(平成十年三月卒業見込みを含む)以上の学歴を有し、昭和四十六年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた人。(十八歳~二十六歳・年齢は平成十年四月一日)

三、試験の日時・場所

「第一次」

平成九年九月二十一日(日)

九時~十二時二十分

・「加音ホール」会議室(一階)

「第二次」

平成九年十一月上旬(二次試

四、試験内容

「第一次」

①教養試験(国語、数学、英語、社会、理科)②一般知能(文章理解、判断推理など)③作文

五、受験手続き

八月二十二日五時までに総務課庶務係へ「自筆の履歴書、身上書」を提出し、「受験票」の交付を受ける。(履歴書、身上書は、総務課のものを使用すること)

*くわしくは...役場総務課

☎62-2111(内線261)

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人のごめい福をお祈りいたします。(内は故人。)

社会福祉協議会へ

五万円

柳田 内野幸治(父 英雄)

三万円

岩原西一区 桐原信子(姉 濱田則子)

三万円

菅浦谷 鶴ミツ子(夫 初男)

二万円

里ノ下 木下 栄(母 フミ)

三万円

竹下 泉 武裕(父 武光)

三万円

中福良東 村崎幸三(母 アキエ)

二万円

下新道 中山正見(母 ウキノ)

三万円

豊町 牧之瀬登(妻 律子)

五万円

中堀入 川村ノブ(夫 市次)

五万円

柳田 井手元ツルエ(夫 達也)

五万円

須崎 郡山巳弘(父 清熊)

二万円

萩原 市来孝一朗(叔母 市来アサヒ)

和田 陽良 剛 西諏訪

▽6月20日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

始良郡8月眼科在宅医表

3	西眼科医院	加治木町本町 ☎62-2526
10	椎原眼科医院	国分市広瀬二丁目 ☎47-2906
17	田中眼科医院	始良町宮島町 ☎65-3986
24	中村眼科医院	国分市中央三丁目 ☎46-0146
31	渡辺眼科クリニック	国分市中央一丁目 ☎45-6888

今町 上野 亨(母 ミヤル) 五万円
育英奨学資金へ

今町 上野 亨(母 ミヤル) 五万円
柳田 内野幸治(父 英雄) 二万円
老人クラブへ

▽6月20日までのご寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)

8月在宅医表

3	松本外科	外科・胃腸科 加治木町木田724 ☎63-1911
10	玉利医院	内科・皮膚科 加治木町本町118 ☎62-2328
17	加治木整形外科	整形外科・理学療法科 加治木町港町147-2 ☎62-3711
24	松元医院	内科 溝辺町有川231 ☎59-2823
31	佐藤医院	内科 溝辺町有川327-2 ☎59-2607

※診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)※当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 9時~15時
郡歯科医師会館口腔保健センター
(☎0995-58-4388・溝辺町空港近く)

1. 在宅医は往診はいたしません。
2. 在宅医の担当時間は午前9時から午後5時までです。
3. 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮下さい。